

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 30日

事業所名 サポートキッズうけんのいえ

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7				
	2 職員の配置数は適切である	7			☆保育士、作業療法士、言語聴覚士等ニーズに合わせた配置している	★今後も継続して行っていきたい。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	1	4	☆玄関前の段差が視覚的に分かるよう、滑り止めの効果も兼ねた階段用のテープを貼って対応している。	★必要に応じ検討することとして、玄関に段差があり、今後スロープや手すりなどの設置も検討して行いたい。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7			☆毎日のミーティング時に気になることや支援のあり方、保護者からの意見等共有するようにしている。	★今後も継続して行つた生きたい。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			☆評価を基に話し合いを行っている。	★ご協力いただいた評価表をもとに、今後の業務の改善とより良い支援につなげていく。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7				★結果を集計し、ホームページにて公表する。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7			☆施設長が事業所を回り業務体験や評価をする機会があった。	★今後様々な第三者から意見をもらえるよう積極的に取り組んでいきたい。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7			☆定期的に行っている。	★今後も継続して行っていきたい。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7				★アセスメントを適切に行い、継続して行きたい。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7			☆独自の物を使用している。	★今後も継続して行っていきたい。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	7			☆全員で立案している。	★今後も継続して行っていきたい。
適切な支援の提供	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			☆活動内容が固定化してしまわないよう、日替わりで取り組む集団プログラム等、バランスよく提供するよう心がけている。	★今後も継続して行っていきたい。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7			☆イベント・行事等を増やして取り組んでいる。	★今後も継続して行っていきたい。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成している	7			☆各児童の特性を踏まえ、バランスを考えて個別・集団プログラムの組み合わせを行っている。	★今後も継続して行っていきたい。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6		1	☆ミーティングで、一日の流れや役割、申し送り事項等を全員で確認している。	★出勤時間などでミーティングに参加できない職員へは、業務日誌や出勤後知らせている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6		1	☆ミーティングの際に、気になった点や全員で共有すべき事項を確認している。	★出勤時間などでミーティングに参加できない職員へは、業務日誌や出勤後知らせている。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			☆その日のうちに業務後に提供日誌を記録し、いつでも確認できるようにしている。	★今後も継続して行っていきたい。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7			☆定期的モニタリングを行い、各職員の意見を取り入れて見直しを検討している。	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	7				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	7			☆管理者・児発 管、専門職で会 議に参加してい る	★継続して行っていききたい。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っている	7			☆お手紙や学校 からのアプリ、保 護者に確認して 取り組んでいる。	★継続して行っていききたい。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	3	1	3	☆該当者なし。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	7			☆サービス担当者会議の時や 訪問した際に、支援についてや 様子等を話し合い、相互理解を 深めている。	★継続して行っていききたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している			7	☆該当者なし。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	7			☆特定の職員だけ ならず、全員がバ ランスよく研修を 受けられるよう にしている。	★各職員バランスよく研修を受けられるよう にしていきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	1	2	4		★今後積極的に取り入れていききたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	4	3			★状況を見ながら検討していききたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	7			☆送迎の際の情報伝達や日々 の連絡などを用いて、ご家 庭・事業所間で児童の様子や活 動内容等、共通理解が持てるよ う努めている。	★継続して行っていききたい。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている	6	1		☆助言、実施を 各家庭と連携を とり行っている。	★今後プログラムを作成して職員全員がで きるよう行っていききたい。	
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	7			☆契約時に説明を 行い、必要であれ ば随時説明を行っ ている。	★継続して行っていききたい。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	7			☆相談があった際 には、真摯に向き 合い、相談内容を 職員間で話し合 い、支援に繋げ ている。	★一職員の軽はずみな考え、助言は行わ ないよう今後も徹底していく。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	7			☆親子遊び、運動 会等交流できる 行事を積極的に 取り入れている。	★今後もイベントなどを通して保護者同士の 父母会など積極的に取り入れていききたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	7			☆なるべくその日 のうちに対応し ている。難しい際 にも次の日には 返事ができるよ う努めている。	★相談の申し入れがあった際には、丁寧 に話を伺い、迅速に対応していく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	7			☆毎月のお便りを発行し、各 ご家庭にお配りしている。また、 ブログやタイムライン等で活動 の様子などが分かるように発信 している。	★継続して行っていききたい。
	35	個人情報に十分注意している	7			☆保管庫に鍵を掛 けて取扱いに注 意している。	★今後も取扱いに十分注意していく。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	7				★各職員間での報連相を徹底し漏れがない よう今後も行っていく。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に関わった事業運営を図っている	7			☆ジャガイモ堀な どに参加している。	★餅つき大会など来年は地域の方を招待して 取り組んでいききたい。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時 等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7			☆毎月避難訓練を実施している。	★今後BCPを活用して更に周知できるように取り組んでいきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7			☆毎月避難訓練を実施している。	★今後BCPを活用した訓練を行っていききたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			☆虐待防止研修は内部でも積極的に取り入れ、外部の研修会にも参加するようにしている。	★継続して行っていききたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		2	5	☆身体拘束を行う事がなく、今のところ計画書には記載していない。	★必要に応じて今後記載していく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7			☆保護者からの事前の報告があり、全職員が情報を共有し、把握できるようにしている。	★継続して行っていききたい。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6		1	☆ヒヤリハットが発生した際には、直ぐにヒヤリハット報告書を記入・作成し、改善策を立てるなど行っている。	★継続して行っていききたい。